

2020年6月18日

当協会の例会・研修会（集合研修）における感染予防対策について （ご協力をお願い）

兵庫県医療ソーシャルワーカー協会では、例会、研修会を中心とした活動を行ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況をふまえ、3月上旬より、例会、役員会、総会を中止としました。集合形式（対面）での研修が、研修参加者の学習効果や会員相互の連携・交流にとって非常に有意義なことは認識しつつ、今後は、集合研修における感染予防対策に努める必要があります。

そこで、当協会として、以下の感染予防対策を実施しながら協会活動を行っていきたいと考えています。会員をはじめ研修参加者の皆さまには、対策へのご理解・ご協力をいただいたうえで、今後の例会・研修会へのご参加をお願いいたします。

【研修内容に応じて次の予防策を行います】

- 研修会場に応じて、原則定員の半数以下の人数とする（参加申し込み多数の場合は抽選）
- 受付（研修会場入口）に手指消毒剤を設置、および予備マスクの準備
- 受講者名簿の管理と保管（連絡先および当日の体調チェックの記入など）
- 名札の使用はしない
- 研修会場に応じて、座席の間の距離を確保した指定座席とする
- 研修中や休憩時間等に、適宜換気を行う
- 講師等と参加者との間の距離を確保する配置
- グループワーク等の対面による演習は可能な限り少なくする
- グループワーク等を行う場合は、真正面の着席を避けるなど、距離を保つ配慮をする
- 飲食を伴う交流会等の企画は、当面は自粛する
- 感染拡大状況などにより、実施について急な変更をする場合は、協会ホームページ等でお知らせをする

【参加者の皆さまにご協力いただきたいこと】

- 必ずマスク着用でご参加ください
- 研修参加当日の朝の検温にて、発熱のないことをご確認ください
- 発熱、かぜ症状など体調不良がある方は、参加をご遠慮ください（研修担当者へ連絡）
- 研修会場へ入場される前の手洗い（励行）
- 名刺交換はお控えください（自粛）
- 所属機関の状況に応じて、できるだけ研修参加の許可を得てください
- 研修前後（研修会場への往来など）や休憩時間においても、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保に努めてください

兵庫県医療ソーシャルワーカー協会
会長 谷義幸
役員一同